

議案の審議結果

付託先略称 即：委員会付託を省略し本会議で採決 総：総務企画委員会
厚：厚生文教委員会 建：建設環境委員会 予：予算特別委員会

	付託先	賛成 × 反対 △ 退席						議決結果
		会派名(人数) 議長は除く						
		自由民主(5)	みどりの風(5)	公明党(4)	日本共産党(4)	小倉井民主党(3)	改革連合(1)	
平成19年度小金井市一般会計補正予算(第6回)	予		×		×			原案可決
平成19年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	予							原案可決
平成19年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第2回)	即							原案可決
平成19年度小金井市下水道事業特別会計補正予算(第3回)	予							原案可決
平成19年度小金井市受託水道事業特別会計補正予算(第2回)	予							原案可決
平成19年度小金井市老人保健医療特別会計補正予算(第2回)	予							原案可決
平成19年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第3回)	予							原案可決
平成20年度小金井市一般会計予算	予		×		×			原案可決
平成20年度小金井市一般会計予算に対する組替え動議	即	×	×	×		×	×	否決
平成20年度小金井市国民健康保険特別会計予算	予		×					原案可決
平成20年度小金井市下水道事業特別会計予算	予		×		×			原案可決
平成20年度小金井市受託水道事業特別会計予算	予							原案可決
平成20年度小金井市老人保健医療特別会計予算	予							原案可決
平成20年度小金井市介護保険特別会計予算	予		× ³ / ₂					原案可決
平成20年度小金井市後期高齢者医療特別会計予算	予		×		×			原案可決
小金井市組織条例の一部を改正する条例	総		×					原案可決
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	即		×					原案可決
小金井市国民健康保険事業運営基金条例の一部を改正する条例	厚							原案可決
小金井市国民健康保険条例の一部を改正する条例	厚		× ³ / ₂		×			原案可決
小金井市障害者福祉センター条例の一部を改正する条例	厚							原案可決
小金井市ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例	厚							原案可決
小金井市後期高齢者医療に関する条例	厚		×		×			原案可決
小金井市介護福祉条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	厚							原案可決
小金井市下水道条例の一部を改正する条例	建							原案可決
東京都後期高齢者医療広域連合規約の一部を変更する規約	厚		×					原案可決
小金井市立学校設備使用条例及び小金井市義務教育就学猶予免除者等にかかる教育助成金支給条例の一部を改正する条例	厚							原案可決
職員団体のための職員の行為の制限の特例に関する条例の一部を改正する条例	即				△			原案可決
職員の特殊勤務手当に関する条例を廃止する条例	即							原案可決
職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	即				×			原案可決
小金井市児童育成手当条例の一部を改正する条例(議員提案)	厚	×		×		×	×	否決
小金井市義務教育就学児の医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例(議員提案)	厚	×	×	×		×	×	否決
小金井市高齢者入院見舞金支給条例(議員提案)	厚	×	× ⁴ / ₁	×		×	×	否決
小金井市高齢者特別介助等の援助の実施に関する条例(議員提案)	厚	×		×		×	×	否決
小金井市被保護世帯一時金支給条例(議員提案)	厚	×	× ² / ₃	×		×	×	否決

第1回定例会

一般質問 (3ページ~5ページ) 2月27・28・29日、3月3日

原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています。

会派の略称	(自由民主) 自由民主クラブ (みどりの風) みどりの風 (公明党) 小金井市議会公明党 (日本共産党) 日本共産党小金井市議団 (小金井民主党) 小金井市議会民主党 (改革連合) 改革連合 (民主党市民) 民主党こがねい市民会議
-------	---

武蔵小金井駅を特別快速電車等の停車駅に

露口哲治(自由民主)

中央線高架事業は都市計画道路や駅前整備などと深くかかわっている。かつて、東京都は4線高架として武蔵小金井駅を特別快速列車の停車駅としたが、平成3年には地価の高騰で在来線のみ高架方式、複々線化は地下方式とした。その後、平成4年、小金井市は将来のJR運行計画の中でも快速列車等が停車できる可能性を持つ東



京都・JRの事業化案を了解した。今回の予算

では武蔵小金井駅北口整備の委託料も計上されている。南北交通の結節点として駅利用客増を考えるといくべきだ。
市長 複々線の地下化については、地下駅でも停車させるような運動が必要と考えている。現高架でも4線ホームなので期待は持つべきだ。特別快速等を停めるには南北交通広場の整備によるバス路線網の充実が大切だ。

子育て支援の拡充について

紀由紀子(公明党)

公明党が強く要望してきた公費による妊婦健診を2回から5回に拡大させたり、マタニティマークをデザインしたストラップを配付したりと、市長が施政方針で妊婦に優しい環境づくりを行っていくと述べられたことについて嬉しく思っている。板橋区では更なる子育て支援として、授乳やオムツ替えができる「赤ちゃんの駅」を設



置し、家に閉じこもりがちな育児中の親に安心して外出してもらおうと123か所に旗を掲げ、保育園、児童館等を無料解放している。

子育て支援の拡充について (ア)板橋区のような「赤ちゃんの駅」を設置しないか。(イ)子育て支援サービスの周知について。
子ども家庭部長 (ア)園庭開放等も行っている。旗について検討したい。(イ)更なる周知活動を検討していきたい。

救急患者のたらい回しを防ぐために!

鈴木洋子(公明党)

今年に入り、救急患者がたらい回しによって死亡するという悲惨な事件が三多摩地域で2件も起きている。ひとつの例では、救急車が自宅に到着してから1時間半も受入先が見つからずにスタートできずにいたと報告されている。各地で頻発している救急患者のたらい回し事件を防止するために、問題点は救急病院の空きベッド数の



状況等が消防にリアルタイムで情報提供されないこと。また、医師・看護師・助産師等の関係者が過酷な労働条件にあることから2点について問う。(ア)救急病院から円滑に空床情報提供等を消防にできないか。(イ)救急医療には地域医療の充実が不可欠なのでかかりつけ医の協力をお願いしないか。

福祉保健部長 (ア)小金井市も東京都とも連携し、真剣に対応を協議したい。